

申12号

## 2014年度賃金引き上げ等に関する申し入れ

### 組合



### 第1回目交渉

- 第3四半期は連結・単体ともに2期連続の増収増益。経常利益・四半期純利益は過去最高。**ベアを回答する条件は整っている!**
- 「グループ安全計画2018」での安全投資約1兆円は、現場で努力をして稼ぎ出しているからできることを忘れるな!
- 消費税増税もあり物価が上がる。賃上げがなければデフレ脱却は不可能だ。
- 国鉄改革の経験に基づき、政治介入は許さない。今春闘、賃上げ交渉に於いても労使交渉に介入しないことが貫かれなくてはならない。
- 企業の持続的成長は、現場の協力・努力なしではあり得ない。気持ちよく仕事ができるよう、**公正な成果配分を求める。**
- 組合員が納得できる回答を頂き、早期解決を望む。

**組合員の頑張りを受け止めて、満額回答することを強く要請する!!**

### 会社

- ◆ 景気の基調判断は「景気は緩やかに回復している」とされているが、消費税率引き上げによる需要の反動減が予想され、「**先行きを慎重にみていかなければならない。**」
- ◆ 2期連続増収増益は、みなさんの日々の取り組みの成果であり、感謝する。
- ◆ 単体の本業の儲けを表す営業利益は、対前年比54億円の伸びに留まった。年度末に向けて費用がかさむことを考えなければならない。
- ◆ 中長期的課題として、生産年齢人口が平成7年にピークアウトしている。今後の鉄道利用者に影響が出る。
- ◆ コスト増を運賃にタイムリーに反映できないことから、**適正な利益を確保するためさらなるコスト管理**をしていかなければならない。
- ◆ 中長期課題と新人事・賃金制度の影響等を総合的に勘案しなければならない。
- ◆ **高い公益性を有する企業である**ことから、**様々な要素を考慮して判断**していかなければならない。
- ◆ 政府が賃上げに関心を示しているが、**労働条件の最たるものである賃金は、労使議論を行い判断する事柄である。**
- ◆ 早期に合意に達するべく真摯に精力的に取り組んでいく。

**満額回答を求め、精力的に交渉を行います!**